

# オフィス町内会

## 輪

### 会報 名月号

発行日 平成10年10月5日  
 発行所 オフィス町内会事務局 代表・半谷栄寿(東京電力)  
 連絡先 〒108-8537 東京都港区芝浦4-6-14 東電環境エンジニアリング(株)  
 オフィス町内会事務局 発行本部 TEL03-3454-0408 FAX03-3452-4815  
 オフィス町内会事務局 副代表・榎原誠 エーランチ

# 白色度

# にっぽん

白色度シンポジウム  
 札幌かでるホール  
 マップ&カレンダー

全国の白色度もよう

# in 札幌

## コピー用紙の白色度シンポジウム

北海道発 98年8月3日実況

東へ、西へ、そして北へ。コピー用紙の白色度前線は、いよいよ全国的にひろがってきました。昨年の東京・都庁大会、議場、今年2月の大阪商工会議所国際会議ホールに続き、コピー用紙の白色度シンポジウム第3弾が、8月3日、札幌市のかでるホールで開催されました。当日は、雨混じりの生憎の天候でしたが、受付が開始すると、次々と参加者が訪れ、プログラム開始まで「環境にやさしい事務用品展」の展示を眺めるなど、次第に場内は、にぎわってきました。

参加者は約450名。女性の参加者が目立ちました。ちなみに東京会場は450名、大阪会場は500名でした。

シンポジウムは、主催団体のひとつ、札幌青年会議所理事長の主旨説明にはじまり、横島庄治氏の基調講演「適白運動」から紙革命へ、そして座談会「コピー用紙の白色を考える」と続き、会場からも積極的な発言が次々と飛び出し、今回のシンポジウムも大いに盛り上がりました。

エコモーショントレジャー

### 循環型社会への「納得プロセス」の試み（サービスや、ものあり方の見直し）

ユーザー・サイド  
 日本JC オフィス町内会 会員企業の呼応  
 国・自治体 マスメディアの 共鳴  
 市場を刺激 (ボランティア)  
 メーカー・サプライヤー・サイド  
 白色度70 再生紙の 販売の促進  
 活動の社会的広がり  
 一般企業への波及  
 本業への バトンタッチ

日時/平成10年8月3日(月)  
 13時30分~16時40分  
 会場/かでる2・7(札幌市)  
 主催/札幌市・オフィス町内会・日本青年会議所・札幌青年会議所  
 後援/通商産業省・環境庁・北海道・北海道商工会議所連合会・札幌商工会議所・北海道オフィス古紙対策研究会  
 協賛/北海道電力・東京電力・関電工

出演者  
 開催主旨説明 札幌青年会議所理事長 古野重幸  
 基調講演 横島庄治 NHK解説委員・高崎経済大学教授  
 座談会 座長 寄本勝美 早稲田大学政治経済学部教授  
 辰濃和男 日本エッセイストクラブ専務理事・元朝日新聞天声人語担当  
 三橋規宏 日本経済新聞社論説委員  
 原田泰明 札幌市環境局清掃部 リサイクル推進課長  
 村岡兼幸 日本青年会議所97年度会頭  
 半谷栄寿 オフィス町内会事務局代表  
 司会進行 横井弘海 アナウンサー・ジャーナリスト

### 市民、事業者、行政の双方向コミュニケーション

原田泰明  
 札幌市環境局清掃部リサイクル推進課

札幌市役所では毎月5トン(A4換算で約125万枚)ものコピー用紙を使っていますが、紙を使っていますが、今年5月から白色度70の再生コピー用紙に全面切り替えいたしました。

また、市民・事業者・行政が連携して行動を起こしていくために、一種の行動マニュアルを定め、これに沿った企業には「エコモーション企業」としての登録証を発行してきました。札幌市では、今回のシンポジウムをエコモーションの一環として位置づけ、白色度70活動をひとつの契機として、市民、事業者、行政が、互いの取り組みの双方向コミュニケーションを図ろうというものです。

地元主催者のコメント①  
 地元の活動が、環境にやさしいものになるにつれて、環境意識が育ち、それがまた誰かに伝わる。そういうものがあつて欲しいと思います。

### 環境意識の育て方。

馬場サトコ  
 札幌青年会議所メンバー

環境問題への取り組みは、一人だけがんばっても効果はできません。そして、メッセージの伝え方が大切だと思います。固すぎれば受け入れにくいものになるし、上からの押し付けでは人から人へのつながりは生まれません。今日、シンポジウムが、誰かの環境意識を育て、それがまた誰かに伝わる。そういうものがあつて欲しいと思います。

地元主催者のコメント②  
 できることからやる、その積み重ねです。

古野重幸  
 札幌青年会議所理事長

最近の5、6年の間に、環境やリサイクルに関するさまざまな取り組みを通じて知り合った方々、縁のあった方々と、ここ札幌で一緒に嬉しく思っています。

環境先進国と言われるドイツの例を見ても、これからは環境マネジメントが企業価値を決める時代になると思います。では、具体的にはどうしたらいいのかといえ、できることから着実に積みかさねていくこと、コピー用紙のこともその一つです。たかがコピー用紙、されどコピー用紙。活動の積み重ねと人のつながり。あらためて思い知らされたシンポジウムでした。

### 環境のたね

鈴木智子 エコフレンド会長

千葉県「エコマイナド養成講座」修了生を中心として平成9年4月に26名で結成された「エコフレンド」。エコフレンドでは昨年、非木材紙の原料となるケナフという植物を800本栽培しました。種蒔きに始まるケナフの栽培、収穫、ケナフを使った紙すきの体験。種から始まった一連の流れをひとつのきっかけとして、地球にやさしいライフスタイルを考え、行動していきましようと呼びかけ、自らも学習しています。ケナフの普及が私たちの目的ではなく、ケナフは教材なんです。」

「ただ単に上から下に教える、そういうことではありません。意味から、ケナフは教材なんです。」

たねを蒔く

「中学生のころから、環境に関わることをやっていたと思っています。それで、専門学校でバイオテクノロジーを勉強して、卒業後、水質メンテナンスの会社に就職しましたが、2年目で退社しました。マンションの水質管理を担当したとき、住人は飲み水にはすくなく、関心があるのに、排水には関心がないのです。下水にはしばしばいろんなゴミが流れてきて、水質も良くありません。そんな状況を少しでも変えたく、住人との話し合いの場を設けたいと考えていました。住人はお客だから、そういう働きかけはできないというのが会社の言い分だったからです。ひとりの力ではなにもできない

かもしれない。でも、自分が誰かの意識改革のきっかけになれるような生き方をしたい。エコマイナド養成講座で「環境教育」と出会い、会社での出来事をきっかけにして、強く思うようになり、いろいろな人が大きなところを見つめながら、一つの種から、大きく育っていくように、環境がよくなくていいかなあ。」

●鈴木さんが会長を務める「エコフレンド」のことをもっと知りたい方は、札幌市環境局「エコフレンド事務局」までお問い合わせ下さい。  
 〒227-30852 船橋市金杉台  
 TEL0474-990-7430  
 FAX0474-990-7430  
 (来月1月1日より)  
 TEL0474-4990-7420  
 FAX0474-4990-7430  
 となります。

### 第四回 町内会だより

# 環境のたね

「ただ単に上から下に教える、そういうことではありません。意味から、ケナフは教材なんです。」

たねを蒔く

「中学生のころから、環境に関わることをやっていたと思っています。それで、専門学校でバイオテクノロジーを勉強して、卒業後、水質メンテナンスの会社に就職しましたが、2年目で退社しました。マンションの水質管理を担当したとき、住人は飲み水にはすくなく、関心があるのに、排水には関心がないのです。下水にはしばしばいろんなゴミが流れてきて、水質も良くありません。そんな状況を少しでも変えたく、住人との話し合いの場を設けたいと考えていました。住人はお客だから、そういう働きかけはできないというのが会社の言い分だったからです。ひとりの力ではなにもできない

かもしれない。でも、自分が誰かの意識改革のきっかけになれるような生き方をしたい。エコマイナド養成講座で「環境教育」と出会い、会社での出来事をきっかけにして、強く思うようになり、いろいろな人が大きなところを見つめながら、一つの種から、大きく育っていくように、環境がよくなくていいかなあ。」

●鈴木さんが会長を務める「エコフレンド」のことをもっと知りたい方は、札幌市環境局「エコフレンド事務局」までお問い合わせ下さい。  
 〒227-30852 船橋市金杉台  
 TEL0474-990-7430  
 FAX0474-990-7430  
 (来月1月1日より)  
 TEL0474-4990-7420  
 FAX0474-4990-7430  
 となります。

# もっかる楽しい

## 第9回オフィス町内会会員総会

企業の古紙リサイクルを進める活動を続けてきたオフィス町内会は、今年で7年。むらさき色のハッピー、にこやかなビルが寄り添って立っているレトロなシンボルマークは、もうすっかりおなじみになりました。毎年恒例となった会員総会は第9回を数え、今年7月6日、千代田公会堂で行われ、会員企業など約160人が参加しました。



早稲田のリサイクル 仕掛け人 安井潤一郎さん登場

総会の前に行われたのが、毎回多彩なゲストが登場する特別講演。今回の講師は、新宿区でスーパージョーを経営する早稲田商店会会長の安井潤一郎さんです。安井さんの名前をご存知の方はいらっしゃると思いますが、早稲田のリサイクルの仕掛け人です。いろいろなアイデアを出して、回りの人々を巻き込んで、楽しみながらリサイクルや環境への取り組みをイベントやビジネスにしてしまおうという人で、ちょっと強面の風貌とは裏腹に、明晰な頭脳、先を読むセ

### ななまるくん

ななまるの子さん

白色度80の紙で書いたラブレター 読んで下さい

私のクリ夫への気持ちは... 70%でも妻のいる人は...

不適切な関係と 不適切な白さは

OH! ゼリ

### 自分たちの街は、自分たちで守る

その安井さんが「浪速っ子もびっくり! 早稲田っ子の『儲かる?リサイクル』楽しい!リサイクル」と題して特別講演を行いました。早稲田の商店会、早稲田大学、企業、行政などが一体となって取り組んできた早稲田の街のリサイクル実践について、ユーモアたっぷりにそのノウハウを披露しました。

「教育や福祉は、聖域と言われて腐ってきた。環境も、これから聖域と言われて腐ってくる。寿司でも何でも腐る直前がうまい。だから環境をやるなら今!」

江戸っ子の安井さんらしい、いつもの口調で語り始め、「行政は、とにかく情報を流し続けることが大事。民間でできることを手を出さないでほしい」「街



### 踏んばって

続いて総会に移り、事務局代表から97年度の活動内容や収支決算などが報告されました。報告によると、7月現在の会員企業は164社279事業所（昨年は150社）、協力回収会社は46社（同じく42社）、古紙回収量は月約680トン（同じく650トン）増加。7年前は、30社30事業所月1000トンから始まったということですから、地道に、ときには派手に、無理なく、でも踏んばりながら続いてきた町内会の活動の歴史を思うと、何とも感

### 98年度の柱は、白色度とエコ・オフィスだ

97年度は、活動やイベントも華やかでした。4月には、港区で小規模事業所を対象とした古紙回収システム「みなどエコ・オフィス町内会」がスタート。千代田、中央に続いて東京23区内では3区目の実施になりました。

「白色度シンポジウム」も各地で開催されました。7月には東京、11月には福岡、98年2月には大阪でも行われ、中味の濃い議論が展開されました。その他、各展示会やイベントへの出展、全国各地への講師の派遣と、啓発活動も活発でした。98年度は、白色度70の再生コピー用紙の使用を広げるために、全国で会議やシンポジウムが予定されています。また、中小事業者向けの「エコ・オフィス町内会」の拡大も活動の大きな柱となります。

### 白色度70の古紙運動 軌道に

地方自治体の環境意識の高まりを背景に、白色度70の再生紙を使ったコピー用紙利用が進んでいる。環境庁の最近の調査によると、四十七都道府県のうち、白色度70の再生コピー用紙を採用している自治体は、北海道、東京、京都、長崎など三十二都道府県に広がっている。

また約三千三百の都道府、市町村レベルでも、約五百の自治体が使おうまでに普及してきた。

再生紙を使った白色度70のコピー用紙は、天然パルプのコピー用紙（白色度80）と比べ、白さは多少落ちるものの新聞（本紙の白色度は約五五）古紙などを有効に活用できるし、環境負荷も少なく、価格面でも採算が合う。一方、再生紙を使った白色度80のコピー用紙は、製造原価が高く、漂白剤を使うため、環境負荷も大きくなる。

だから白色度70の再生紙の普及が望ましいわけだが、問題は今の白さに対するこだわりを捨てるかどうかである。古紙のリサイクル活動に取り組んでいる環境NGO、オフィス町内会（本部東京）は、古紙の回収に比べ、再生紙の利用が進まないため、九四年から日本青年会議所の支援を受けて、白色度70の再生コピー用紙の利用を呼びかけてきた。

運動開始当時は、天然パルプの需要がコピー用紙全体の約七割を占めていたが、四年後の現在、天然パルプの需要は、六割に後退し、白色度80が二五%、白色度70が一五%とシェアを高めている。

ところがここに来て、地方自治体が相次ぎ白色度70の採用に踏み切りだしたため、製紙会社や大手サプライヤーは、白色度70の再生コピー用紙が今後急速に伸びると予想、生産を拡大させている。オフィス町内会は、この一年、東京、大阪、札幌で白色度70のコピー用紙の普及促進のためのシンポジウムを開催し、残りの地方自治体に採用を働きかけるとともに、全国の企業や一般家庭に対しても同様の呼びかけをしている。環境庁も白色度70の再生コピー用紙の普及を積極的に支援していく方針だ。草の根で始まった再生紙普及の運動が軌道にのって来たことを歓迎したい。

### 秋のイベント

- 9/30(水) 10/2(金) 東京(展示) 東京商工会議所 環境ビジネス情報・資料展 会場：東京商工会議所ビル地下2階 時間：9時30分～16時30分 問：tel.03-3283-7690
- 10/4(日) 東京(展示) 町田市ゴミフェスタ'98 会場：リサイクルセンター 時間：10時～15時 問：tel.0427-97-0530
- 10/4(日) 東京(展示) 古紙再生促進センター 古紙利用促進フェア 会場：JF池袋駅中央コンコース 時間：11時～19時 問：tel.03-3541-9171
- 10/7(水) 東京(シンポジウム) 古紙再生促進センター オフィス古紙全国サミット 定員300名・申し込み順 会場：発明会館地下ホール 時間：13時～16時 問：tel.03-3541-9171
- 10/23(金)・24(土) 東京 千代田区 ちよだフェス'98 会場：靖国神社(境内) 時間：12時～20時(23日) 11時～18時(24日) 問：tel.03-5275-0123
- 10/24(土)・25(日) 東京(再生品展示販売) 東京商工会議所バザール 会場：日比谷公園 時間：10時～16時30分 問：tel.03-3283-7579
- 11/3(火) 東京(再生品展示販売) 東京都 東京ごみ集会 会場：都民広場およびステージ 時間：(東京都庁) 10時～17時 (東京都庁) 10時～17時 問：tel.03-5320-5719
- 11/26(木)・28(土) 福岡(展示) 日報 98廃棄物処理展福岡会場 会場：マリノアフェス福岡 時間：10時～17時(最終日は16時) 問：tel.03-3262-3461

### トピックス

市中回収古紙でつくる エコブラウン1000 新聞古紙85%・クラフト古紙15% 再生紙製品の開発に力をそぐ製紙メーカー、東海パルプが、市中回収古紙の配合率を高めた古紙100%事務用封筒「エコブラウン1000」を開発。5つのサイズを製品化した。市中古紙とは新聞紙や古雑誌など、オフィスや家庭から回収された古紙のこと。紙を主原料とする工場内で発生し出荷されずに回収された古紙を含まない。封筒は、輸送過程で破れたりしないよう強度が要求されるもので、繊維の短い再生パルプからつくるにはコピー用紙生産の技術よりも高度なレベル、新技術の開発が要求されてきた。東海パルプの「エコブラウン1000」は、こうした問題をクリアして開発されたもの。従来の再生クラフトと同等の強度をそなえる。

●製品に関する問い合わせは 東海パルプ株 特殊用紙部まで TEL.03-3273-8377

### 事務局通信

●先日、オフィス町内会のことを知らない、あるパッケージデザイナーと話していると、彼の口から「白色度70」という言葉が出てきました。製品のパッケージに再生素材を使用したり、白い紙を使う場合は環境への配慮から理にかなった適度な白さのものを選んで使うことが望ましい、と言ったのでした。白色度70活動のひろがりを実感。

●今号から、山懸美幸(やまがたみゆき)さんに編集参加していただくことになりました。山懸さんは環境の専門誌で編集・記者をつとめていた人で、現在はフリーのライターとして環境、福祉、人物などの記事を書かれています。山懸さんの協力で、会報「輪」がさらに充実することをめざしてまいります。

